

# 第22回HL7セミナーのご案内(東京、7月14日)

- 日時: 平成18年 7月 14日(月)14:00 から17:15 まで(平成18年度通常総会后)
- 会場: 全国家電会館 5F大講堂  
東京都文京区湯島 3-6-1 TEL03-3832-4291
- 主催: 日本HL7協会
- 内容: ( 司会: 日本HL7協会情報教育グループリーダー 村上英 )  
プログラムや講師などに変更がある場合がございますので予めご容赦ください。

1. HL7入門および最近の動向 30分  
日本HL7協会技術委員長 浜松医科大学 木村通男先生  
【概要】なぜこの分野に標準化が必要なのか、そしてV.2シリーズを例に初心者向けに解説します。そして、最後に、国一静岡県共同事業におけるHL7の役割について、簡単に紹介します。
2. 静岡県版電子カルテのご紹介 40分  
株式会社エスピーエス情報システム 清水俊郎氏  
【概要】平成18年度厚生労働省の標準的電子カルテ情報交換システム開発の事業対象となった、静岡県版電子カルテについて、その概略をデモも含めて説明します。
3. 相互運用性事業でのHL7ツールのご紹介 30分  
日本システムサイエンス株式会社 服部公則氏  
【概要】経済産業省「医療システムにおける相互運用性の実証事業」の中で開発された「HL7の開発支援ツール」を紹介します。
4. 特別講演 厚生労働省における標準化に向けての取組 40分  
厚生労働省医政局研究開発振興課 医療機器・情報室 千村浩室長  
【概要】診療情報連携のための標準化へのこれまでと今後の取組についてご紹介します。
5. CDISCの概要と最近の動向 30分  
金沢大学医学部附属病院 古川裕之先生  
【概要】今年3月のUSAの施設訪問(FDA, Pfizer, Quintilesなど)で得たCDISC関連の最近の動きと医薬品に関連した国際標準化の最新の話題(Individual Case Safety Report; ICSR Structured Product Labeling; SPL, Electronic Submission of Stable Data, Annotated ECG)をご紹介します。

- 参加費: 日本HL7協会会員は無料 一般5,000円(資料代、当日会場で申し受けます)

## ■ 申込み方法:

<http://www.jahis.jp/hl7/> の受付フォームから氏名、所属/会社名、所在地、会員または非会員(会員は会員番号記入)、e-mail アドレス、電話/FAX番号など必要事項をご入力の上**7月7日までにお申し込み下さい**。定員(120名)になり次第締め切らせて頂きます。 **※残席僅かです**

## ■ お問合せ先/事務局:

東京都港区虎ノ門1丁目19-9(虎の門TBLビル6F) 〒105-0001  
保健医療福祉情報システム工業会内 日本HL7協会事務局  
TEL(03)3506-8010 FAX(03)3506-8070 担当 **蛭名**